

ワーク 算数



小 4 東

算数

小4 東

もくじ

学習内容	本書のページ	教科書ページ
3年のふく習①	4~5	
3年のふく習②	6~7	
1. 大きい数のしくみ		
1 大きい数のしくみ	8~9	㊦ 8~13
2 10倍した数, $\frac{1}{10}$ にした数	10~11	㊦ 14~15
3 かけ算	12~13	㊦ 16~17
● まとめの問題①	14~15	㊦ 8~19
2. 折れ線グラフと表		
4 折れ線グラフ	16~17	㊦ 20~27
5 整理のしかた	18~19	㊦ 28~31
● まとめの問題②	20~21	㊦ 20~34
3. わり算の筆算(1)——わる数が1けた		
6 何十, 何百のわり算		
6 わり算の筆算(1)——わりきれのわり算——	22~23	㊦ 36~41
7 わり算の筆算(1)——あまりのあるわり算——	24~25	㊦ 42~43
8 わり算の筆算(1)——答えに気をつけるわり算・3けた÷1けた——	26~27	㊦ 44~46
9 わり算の筆算(2) 暗算	28~29	㊦ 47~50
● まとめの問題③	30~31	㊦ 36~54
4. 角の大きさ		
10 角の大きさ(1)	32~33	㊦ 56~62
11 角の大きさ(2)	34~35	㊦ 62
12 角の大きさ(3)	36~37	㊦ 63~70
● まとめの問題④	38~39	㊦ 56~73
算数おもしろストーリー／よ〜く考えてみよう	40~41	
5. 小数のしくみ		
13 小数の表し方 小数のしくみ	42~43	㊦ 74~83
14 小数のたし算とひき算	44~45	㊦ 84~88
● まとめの問題⑤	46~47	㊦ 74~91
考える力をのばそう		
15 ちがいに注目して	48~49	㊦ 92~93
6. わり算の筆算(2)——わる数が2けた		
16 何十でわる計算		
16 2けたの数でわる筆算(1)——商の見当がつけやすい——	50~51	㊦ 96~101
17 2けたの数でわる筆算(1)——商の見当がむずかしい——	52~53	㊦ 102~104
18 2けたの数でわる筆算(1)——3けた÷2けた——	54~55	㊦ 105~108
18 2けたの数でわる筆算(2)——商が十の位からたつ——	56~57	㊦ 108~110
19 2けたの数でわる筆算(2)——3けたでわる——	58~59	㊦ 92~113
● まとめの問題⑥		
倍の見方		
20 倍の見方(1)	60~61	㊦ 114~116
21 倍の見方(2)	62~63	㊦ 117~119
● まとめの問題⑦	64~65	㊦ 114~119
7. がい数の使い方と表し方		
22 およその数の表し方	66~67	㊦ 120~127
23 がい数を使った計算	68~69	㊦ 128~130
● まとめの問題⑧	70~71	㊦ 120~132

8. 計算のきまり

24 計算のじゅんじょ(1)

72~73

㊦ 2~6

25 計算のじゅんじょ(2)

74~75

㊦ 7~11

26 計算のきまり

76~77

㊦ 12~14

● まとめの問題⑨

78~79

㊦ 2~16

9. 垂直、平行と四角形

27 直線の交わり方

80~81

㊦ 18~21

28 直線のならび方

82~83

㊦ 22~28

29 いろいろな四角形(1)

84~85

㊦ 29~33

30 いろいろな四角形(2) 対角線と四角形の特ちょう

86~87

㊦ 33~36

● まとめの問題⑩

88~90

㊦ 18~39

★ はってん① 四角形の特ちょうを調べよう

91

㊦ 144

10. 分数

31 分数の表し方

92~93

㊦ 40~45

32 分母がちがう分数の大きさ

94~95

㊦ 46~47

33 分数のたし算とひき算

96~97

㊦ 48~50

● まとめの問題⑪

98~99

㊦ 40~52

★ はってん② 分数をくわしく調べよう

99

㊦ 145

算数おもしろストーリー／よ〜く考えてみよう

100~101

11. 変わり方調べ

34 変わり方調べ

102~103

㊦ 54~60

12. 面積のはかり方と表し方

35 広さの表し方 長方形と正方形の面積(1)

104~105

㊦ 62~68

36 長方形と正方形の面積(2)

106~107

㊦ 69~73

37 大きな面積の単位(1)

108~109

㊦ 74~78

38 大きな面積の単位(2)

110~111

㊦ 78~79

長方形のたての長さとの面積の関係

112~113

㊦ 62~81

● まとめの問題⑫

114~115

算数おもしろストーリー／よ〜く考えてみよう

13. 小数のかけ算とわり算

39 小数のかけ算

116~117

㊦ 82~88

40 小数のわり算(1)

118~119

㊦ 89~93

41 小数のわり算(2)

120~121

㊦ 93~94

42 小数のわり算(3)

122~123

㊦ 95~97

43 小数のわり算(4) 小数の倍

124~125

㊦ 97~100

● まとめの問題⑬

126~129

㊦ 82~103

★ はってん③ 変わり方を表して調べてみると?

129

㊦ 88

14. 直方体と立方体

44 直方体と立方体

130~131

㊦ 106~111

45 面や辺の垂直・平行 見取図

132~133

㊦ 112~115

46 位置の表し方

134~135

㊦ 116~117

考える力をのばそう

47 共通部分に注目して

136~137

㊦ 120~121

● まとめの問題⑭

138~139

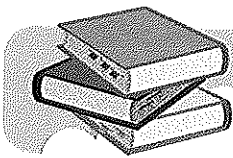
㊦ 106~121

4 年のまとめ①

140~141

4 年のまとめ②

142~143



3年のふく習

1

学習日

月 日

1 大きい数 次の□にあてはまる数を書きましょう。

□(1) 100万を4こ、10万を6こ、1000を9こあわせた数は

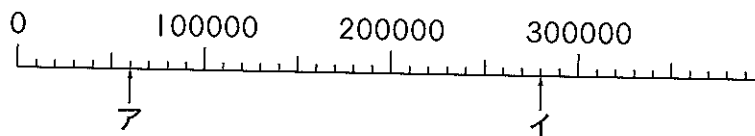
です。

□(2) 53000は、1000を□こ集めた数です。

□(3) 720の10倍は□です。

□(4) 8000万と□万をあわせた数は1億^{おく}です。

2 数の線 ア、イのめもりが表す数を答えましょう。また、ウ 30000 エ 170000を表すめもりに↑をかきましょう。



ア

イ

3 たし算とひき算 次の計算をしましょう。

□(1) $341 + 572$

□(2) $297 + 185$

□(3) $4825 + 1493$

□(4) $2673 + 6978$

□(5) $803 - 647$

□(6) $577 - 398$

□(7) $4329 - 3546$

□(8) $7623 - 1385$

4 たし算の文章題 あかりさんは、270円のコンパスと158円のものさしを買いました。代金は何円になりますか。

ポイント

1 大きい数の位取りは、右の位から次のようになっています。

千万の位	百万の位	十万の位	一万の位	千の位	百の位	十の位	一の位
------	------	------	------	-----	-----	-----	-----

(3) 10倍すると、位が1つずつ上がります。

(4) 千万を10こ集めた数は一億です。

2 100000を10に分けているから、1めもりは10000を表しています。

3 たし算やひき算の筆算は、位をたてにそろえて書きます。

$$\begin{array}{r} 2673 \\ + 6978 \\ \hline \end{array}$$

くり上がりやくり下がりに気をつけて、一の位から順に計算します。

5 わり算 次の計算をしましょう。

□(1) $12 \div 3$

□(2) $35 \div 7$

□(3) $42 \div 6$

□(4) $72 \div 8$

□(5) $15 \div 2$

□(6) $57 \div 9$

□6 小数の文章題 水がバケツに4.2L入っています。2.5L使うと、水は何Lのこりますか。

□7 分数の文章題 赤いテープが $\frac{3}{6}$ m、白いテープが $\frac{4}{6}$ mあります。あわせると何mになりますか。

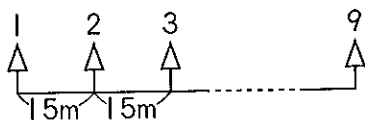
8 かけ算 次の計算をしましょう。

□(1) 253×38

□(2) 476×24

□9 かけ算の文章題 運動会の花かざりを1こ作るのに、ちり紙を8まい使います。花かざりを54こ作るのに、ちり紙は何まい使いますか。

□10 いろいろな文章題 まっすぐな道に、15mおきにイチョウの木が9本植えてあります。1本めから9本めまでの木の間は何mはなれていますか。



5 わり算の答えは、わる数の九九で見つけます。あまりがあるときは、次の式でたしかめをしておきましょう。

$$\begin{aligned} & \text{わる数} \times \text{答え} + \text{あまり} \\ &= \text{わられる数} \end{aligned}$$

6 小数の筆算は、位をそろえて、整数と同じように計算します。

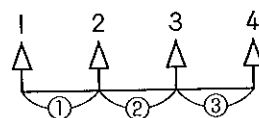
8 かけ算の筆算は、次のように考えてします。

(1)

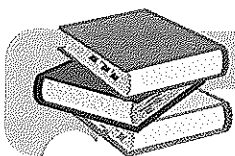
	2	5	3	
×		3	8	
2	0	2	4	← 253 × 8
7	5	9		← 253 × 30

かける数が2けたのときは、かけられる数 × 何の計算を書く位置に注意します。

10 木の本数と、木と木の間の数の関係を、図をかいて調べましょう。



間の数は、木の本数より1小さい数になります。



3年のふく習 2

学習日

月 日

1 小数、分数の計算 次の計算をしましょう。

□(1) $4.5 + 1.2$

□(2) $3.6 + 0.5$

□(3) $2.9 - 1.7$

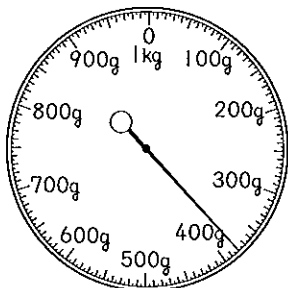
□(4) $5 - 2.3$

□(5) $\frac{1}{4} + \frac{2}{4}$

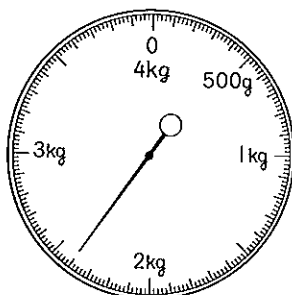
□(6) $\frac{3}{5} - \frac{2}{5}$

2 重さ はりがさしている重さを答えましょう。

□(1)

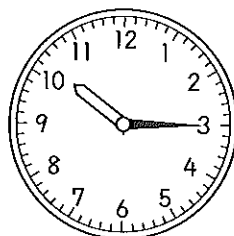


□(2)



3 時刻と時間 右の時計を見て、答えましょう。

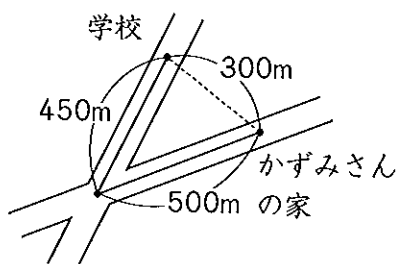
□(1) 何時何分ですか。



□(2) 30分前の時刻は何時何分ですか。

□(3) 12時までは、何時間何分ありますか。

□4 道のりときより かずみさんの家から学校までの道のりときよりのちがいは何mですか。



コーキ

1 分母が同じ分数のたし算、ひき算は、分母をそのままにして、分子だけを計算します。

2(1) 100gを10に分けているので、中くらいの1めもりは10gを表しています。

(2) 500gを5つに分けているので、中くらいの1めもりは100gを表しています。

3 短いはりで「時」、長いはりで「分」をよみます。小さい1めもりが1分を表します。

1時間=60分

4 道にそってはかった長さを道のり、まっすぐにはかった長さをきよりといいます。

5 単位の関係

□にあてはまる数を書きましょう。

□(1) 1L = □ dL

□(2) 1kg = □ g

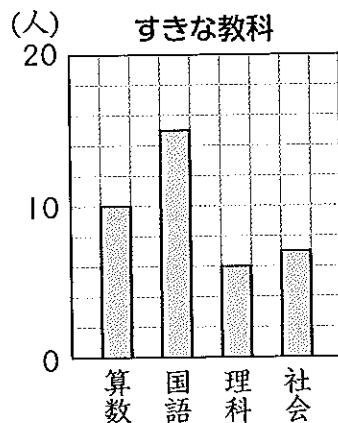
□(3) 1km = □ m

□(4) 1分 = □ 秒

6 表とぼうグラフ

はるとさんのクラスですきな教科を調べて、ぼうグラフに表しました。

□(1) 国語が好きな人は何人いますか。



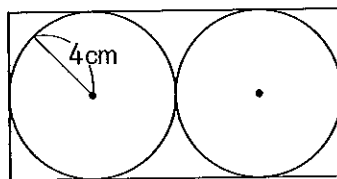
□(2) 算数が好きな人と理科が好きな人のちがいは何人ですか。

□(3) 何人について調べましたか。

7 円

半径4cmの円が2こぴったり入る長方形をかきました。

□(1) 円の直径は何cmですか。

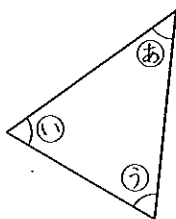


□(2) 長方形のまわりの長さは何cmですか。

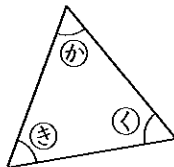
8 三角形

下の図で、(1)は二等辺三角形、(2)は正三角形です。それぞれの三角形で、大きさの等しい角はどれですか。

□(1)



□(2)



5 かさ、重さ、長さ、時間の単位の関係を、しっかりおぼえておきましょう。

6(1) 5めもりで10人を表しているの、1めもりは2人を表しています。

7(2) 長方形のたての長さは円の直径の長さと同じで、横の長さは円の直径の長さの2倍です。

8(1) 二等辺三角形では2つの角の大きさが等しくなっています。

1. 大きい数のしくみ

教科書 ④ P.8~13

1

大きい数のしくみ

学習日

月 日

ポイント

① 千万より大きい数

千万の10倍を1億^{おく}といいます。1億の10倍が10億、10億の10倍が100億、100億の10倍が1000億です。

1 0 0 0 0 0 0 0 0 0...1億
1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0...10億
1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0...100億
1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0...1000億

千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一

② 千億より大きい数

千億の10倍を1兆^{ちよう}といいます。1兆の10倍が10兆、10兆の10倍が100兆、100兆の10倍が1000兆です。

1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0...1兆
1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0...10兆
1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0...100兆
1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0...1000兆

千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一

一 千万より大きい数を読もう

例題

次の(1)の数を読みましょう。また、(2)の数を数字で書きましょう。

(1) 8653120000

(2) 六千四十二億百八万九千

考え方

位取りの表にあてはめてみます。

億				万							
千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
(1)		8	6	5	3	1	2	0	0	0	0
(2)	6		4	2							

大きな数は、右から4けたごとに区切ると読みやすくなります。

(1) 答

(2) 答

一 千億より大きい数を読もう

例題

次の(1)の数を読みましょう。また、(2)の数を数字で書きましょう。

(1) 790234100000000

(2) 十九兆二千八百億五十万

考え方

兆も、万や億と同じように、右から一、十、百、千の4けたになっています。

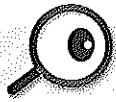
(1)	7	9	0	2	3	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0

答

(2) 漢数字を数字に直すとわかりやすくなります。

19兆2800億50万

答



たしかめよう

1 千万より大きい数

(1) 次の数を読みましょう。

□① 1247000000

□② 305400100800

(2) 次の数を数字で書きましょう。

□① 四億三千万七百

□② 百六十億八千五百万

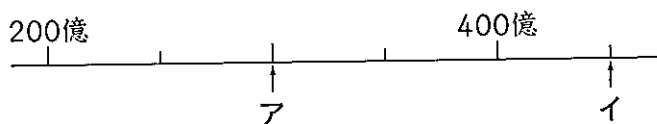
□③ 1000億を3こ、100億を2こ、1000万を8こあわせた数

(3) □にあてはまる数を書きしょう。

□① 1億を500こ集めた数は □ です。

□② 67000000000は、10億を □ こ集めた数です。

(4) 次の数直線で、ア、イのめもりが表す数を答えましょう。



□ア

□イ

2 千億より大きい数

(1) 次の数を読みましょう。

□① 8300952000000

□② 549003005000000

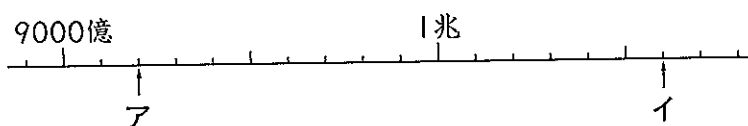
(2) 次の数を数字で書きましょう。

□① 九兆三十億

□② 七百一兆六千

□③ 1兆を8こ、1億を5こ、1万を24こあわせた数

(3) 次の数直線で、ア、イのめもりが表す数を答えましょう。



□ア

□イ

1. 大きい数のしくみ

教科書 ①P.14～15

2

10倍した数, $\frac{1}{10}$ にした数

学習日

月 日

ポイント

① 10倍した数, $\frac{1}{10}$ にした数

整数を10倍すると、それぞれの数字の位は1けたずつ上がります。また、 $\frac{1}{10}$ にすると、それぞれの数字の位は1けたずつ下がります。

例 180億を10倍した数と、 $\frac{1}{10}$ にした数

	億	万	
10倍	1800000000	00000000	
$\frac{1}{10}$	1800000000	00000000	
	1800000000	00000000	

② 整数の表し方

0～9の10この数字を使うと、どんな大きさの整数でも表すことができます。

例 10けたの整数1234567890

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0

↑ 十万が5こあることを表す

↑ 1億が2こあることを表す

10倍した数, $\frac{1}{10}$ にした数を考えよう

例題

1

次の数を10倍した数, $\frac{1}{10}$ にした数を答えましょう。

(1) 75億

(2) 6兆

考え方

10倍すると、右はしに0が1こふえた数に、 $\frac{1}{10}$ にすると、右はしの0が1こへった数になります。

(1)

	億	万	
10倍	7500000000	00000000	
$\frac{1}{10}$	7500000000	00000000	
	7500000000	00000000	

2. $\frac{1}{10}$ にすることと、10でわること
は同じです。

(2)

	兆	億	万	
10倍	600000000000	00000000	00000000	
$\frac{1}{10}$	600000000000	00000000	00000000	
	600000000000	00000000	00000000	

答 10倍

$\frac{1}{10}$

答 10倍

$\frac{1}{10}$

整数の表し方を考えよう

例題

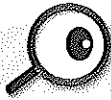
2

0から9までの数字を1回ずつ使って、10けたのいちばん大きい数をつくりましょう。

考え方

左から、大きい順に数字をならべます。

答



たしかめよう

① 10倍した数, $\frac{1}{10}$ にした数

(1) 次の数を10倍した数, $\frac{1}{10}$ にした数を答えましょう。

□① 9億

□② 3000億

10倍 $\frac{1}{10}$

10倍 $\frac{1}{10}$

□③ 28兆

□④ 401兆

10倍 $\frac{1}{10}$

10倍 $\frac{1}{10}$

□⑤ 5億2000万

□⑥ 3兆700億

10倍 $\frac{1}{10}$

10倍 $\frac{1}{10}$

(2) 次の数を100倍した数を答えましょう。

□① 800億

□② 60兆4000億

② 整数の表し方

□(1) 0から9までの数字を1回ずつ使って, 10けたの数をつくります。この中で, 2番目に大きい数といちばん小さい数を答えましょう。

2番目に大きい数 いちばん小さい数

□(2) 0から6までの数字を使って, 7けたの数をつくります。同じ数字を何回も使えるとき, いちばん大きい数といちばん小さい数を答えましょう。

いちばん大きい数 いちばん小さい数

□(3) 0から9までの10この数字のうちから, 9こを1回ずつ使って, 9けたの数をつくります。この中で, いちばん大きい数といちばん小さい数を答えましょう。

いちばん大きい数 いちばん小さい数

1. 大きい数のしくみ

教科書 ④P.16~17

3

かけ算

学習日

月 日

ポイント

① かけ算

0をふくむ数をかける計算の筆算では、0をかける計算を省いて書くことができます。

$$\begin{array}{r} 341 \\ \times 203 \\ \hline 1023 \\ 682 \\ \hline 69223 \end{array}$$

② 大きな数のかけ算

右はしが0の数のかけ算の筆算は、0を省いて計算し、その積の右に、省いた0の数だけ0をつけます。

$$\begin{array}{r} 6300 \\ \times 420 \\ \hline 126 \\ 252 \\ \hline 2646000 \end{array}$$

・ かけ算の答えを積、わり算の答えを商いといいます。また、たし算の答えを和わ、ひき算の答えを差さといいます。

3けた×3けたの筆算をしよう

例題

次の計算を筆算でしましょう。

(1) 365×174

(2) 892×506

考え方

数が大きくなっても、筆算のしかたは同じです。

(1)
$$\begin{array}{r} 365 \\ \times 174 \\ \hline 1460 \\ 2555 \\ \hline \square\square\square \end{array}$$

答

(2)
$$\begin{array}{r} 892 \\ \times 506 \\ \hline 5352 \\ \square\square\square\square \end{array}$$

答

筆算では、0をかける計算を省いて書くことができます。

← 892×0 の計算は省いて、 892×5 の計算は左へ2けたずらして書く。

大きな数のかけ算をしよう

例題

次の計算をくふうしてしましょう。

(1) 3900×60

(2) 1800×250

考え方

(1)
$$\begin{array}{r} 3900 \\ \times 60 \\ \hline \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 3900 \\ \times 60 \\ \hline \square\square\square \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 3900 \\ \times 60 \\ \hline \end{array}$$

答

9と6の位をそろえる。

0を3こ省いて、 39×6 を計算する。

省いた0を3こつける。

(2)
$$\begin{array}{r} 1800 \\ \times 250 \\ \hline 90 \\ \square\square \end{array}$$

← 18×2 を計算する。

答



左の計算は、次のように考えることができます。

$$\begin{aligned} 1800 \times 250 &= 18 \times 100 \times 25 \times 10 \\ &= 18 \times 25 \times 100 \times 10 \\ &= 18 \times 25 \times 1000 \end{aligned}$$



たしかめよう

①

3けた×3けた

次の計算をしましょう。

□①
$$\begin{array}{r} 376 \\ \times 473 \\ \hline \end{array}$$

□②
$$\begin{array}{r} 984 \\ \times 784 \\ \hline \end{array}$$

□③
$$\begin{array}{r} 208 \\ \times 678 \\ \hline \end{array}$$

□④
$$\begin{array}{r} 650 \\ \times 413 \\ \hline \end{array}$$

□⑤
$$\begin{array}{r} 396 \\ \times 704 \\ \hline \end{array}$$

□⑥
$$\begin{array}{r} 927 \\ \times 906 \\ \hline \end{array}$$

□⑦ 205×206

□⑧ 840×402

□⑨ 303×790

②

大きな数のかけ算

次の計算をくふうしてしましょう。

□① 5600×70

□② 6200×50

□③ 350×3000

$$\begin{array}{r} \times \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \times \\ \hline \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \times \\ \hline \end{array}$$

□④ 490×4600

□⑤ 1800×150

□⑥ 930×7200

④ ま と め の 問 題 ①

学習日

月

日

100点

1 次の数を読みましょう。(3点×2) ⑤ 1例題1, 2

□(1) 57405100000

□(2) 1259070000000

2 次の数を数字で書きましょう。(3点×2) ⑤ 1例題1, 2

□(1) 五兆三百二十二億九千二百二万

□(2) 一億を25こ、一万を6720こあわせた数

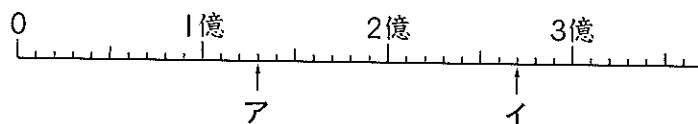
3 □にあてはまる数を書きましょう。(3点×4) ⑤ 1例題1

□(1) 80億は、1億を □ に集めた数です。また、10億を □ に集めた数です。

□(2) 540000000は、1000万を □ に集めた数です。

□(3) 100億を90こ集めた数は □ です。

4 次の数直線で、ア、イのめもりが表す数を答えましょう。(3点×2) ⑤ 1例題1



□ア

□イ

5 □にあてはまる数を書きましょう。(3点×2) ⑤ 2例題1

□(1) 1億5000万は、1500万の □ 倍です。

□(2) 10兆は、10億の □ 倍です。

6 次の数を10倍した数、 $\frac{1}{10}$ にした数を答えましょう。(3点×4) ⑤ 2例題1

□(1) 320億

□(2) 2兆

10倍 $\frac{1}{10}$ 10倍 $\frac{1}{10}$

7 0から9までの数字のカードがあります。この10まいのカードを1回ずつ使って、10けたの数を作ります。(4点×2) ⑤ 2例題2

□(1) 左はしの数字が5になる、いちばん大きい数を作ります。

□(2) 右はしの数字が6になる、いちばん小さい数を作ります。

8 次のような10まいのカードがあります。このうちの9まいをならべて、9けたの数をつくります。

(4点×2) 2例題2

0 2 3 3 5 6 6 6 7 9

□(1) いちばん小さい数を数字で書きましょう。

□(2) 2番目に大きい数を漢字で書きましょう。

9 次の計算をしましょう。(4点×3) 3例題1

□(1) 307×479

□(2) 880×615

□(3) 990×204

10 次の計算をくふうしてしましょう。(4点×3) 3例題2

□(1) 590×7000

□(2) 3700×920

□(3) 240×6500

11 次の□にあてはまる数やことばを書きましょう。(4点×3) 3例題1, 2

□(1) 右の筆算がまちがっている理由を説明して、正しく計算しましょう。

① 739×8 の積である5912を、左に1けたしかずらしていません。

なので、まちがっている理由は、

□を左に□けたずらしていないから

となります。

② 正しい答えは、□です。

$$\begin{array}{r} 739 \\ \times 802 \\ \hline 1478 \\ 5912 \\ \hline 60598 \end{array}$$

□(2) 右の筆算がまちがっている理由を説明して、正しく計算しましょう。

まちがっている理由は、

□から。

正しい答えは、□

$$\begin{array}{r} 490 \\ \times 7600 \\ \hline 294 \\ 343 \\ \hline 372400 \end{array}$$

2. 折れ線グラフと表

教科書 ④ P.20～27

4

折れ線グラフ

月 日

ポイント

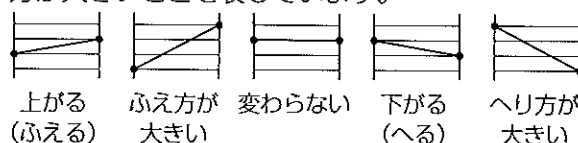
① 折れ線グラフ

点と点を直線でつないで折れ線で表したグラフを、折れ線グラフといいます。

気温などのように、時間とともに変わっていくもの
のようすを表すには、折れ線グラフを使います。

② 折れ線グラフの見方

折れ線グラフは、線のかたむきを見ると、変わり方がわかります。線のかたむきが急であるほど、変わり方が大きいことを表しています。



折れ線グラフを読み取ろう

例題

右のグラフは、ある日の気温の変わり方を表したものです。

(1) 午前10時の気温は何度ですか。

(2) 気温の上がり方がいちばん大きかったのは、何時と何時の間ですか。

考え方.....

(1) たてのじくの1めもりは、度を表しています。

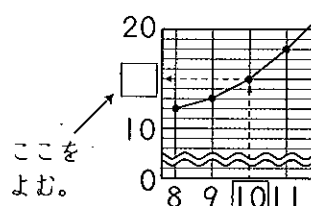
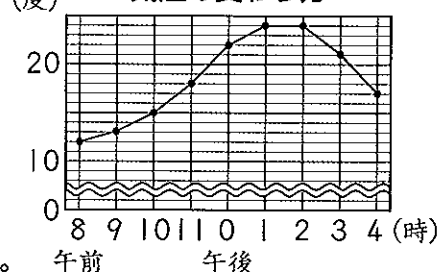
右の図のようにして、気温を読み取ります。

答

(2) 折れ線が右上がりて、かたむきがいちばん急なところを見ます。

答

気温の変わり方



ここをよむ。
~~~~は、めもりのとちゅうを省いたことを表します。

### 折れ線グラフをかいてみよう

例題 下の表は、ある日の気温の変わり方を調べたものです。これを折れ線グラフに表しましょう。

2

気温の変わり方

| 時こく(時) | 午前 8 | 9 | 10 | 11 | 午後 0 | 1  | 2  | 3  |
|--------|------|---|----|----|------|----|----|----|
| 気温 (度) | 4    | 5 | 7  | 9  | 10   | 12 | 13 | 10 |

考え方.....

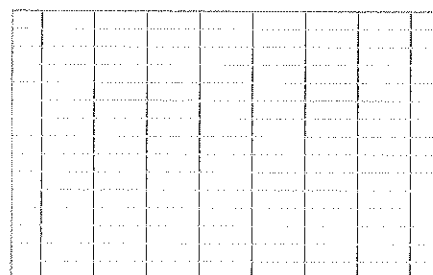
折れ線グラフのかき方

① 横のじくに時こく、たてのじくに気温をとり、めもりをつける。めもりの表す数と単位を書く。

② それぞれの時こくの気温を表すところに点をうち、点を順に直線でつなぐ。

③ 表題を書く。

めもりは、いちばん高い気温が表せるように、つけ方を考えます。







# たしかめよう

## 1 折れ線グラフの見方

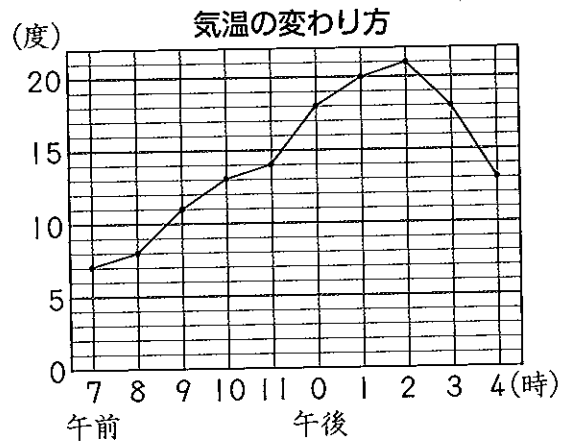
右のグラフは、ある日の気温の変わり方を表したものです。

- ① 横のじく、たてのじくは、それぞれ何を表していますか。

横のじく \_\_\_\_\_

たてのじく \_\_\_\_\_

- ② 気温がいちばん高かったのは、何時で何度ですか。



- ③ 気温の上がり方がいちばん大きかったのは、何時と何時の間ですか。

- ④ 気温の下がり方がいちばん大きかったのは、何時と何時の間ですか。

- ⑤ 午前9時と午後3時の気温のちがいは何度ですか。

## 2 折れ線グラフのかき方

下の表は、ひろとさんの体重の変わり方を、毎年4月1日にはかって調べたものです。

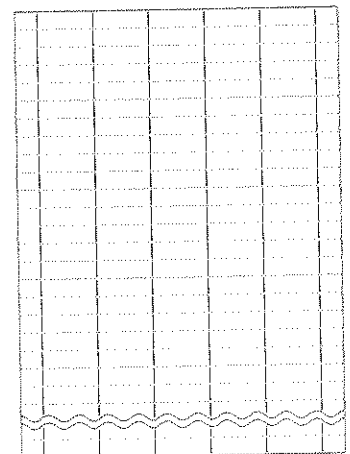
ひろとさんの体重

| 年れい(才)  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 |
|---------|----|----|----|----|----|----|
| 体重 (kg) | 16 | 18 | 21 | 23 | 28 | 31 |

- ① これを、折れ線グラフに表しましょう。

- ② 体重のふえ方がいちばん大きかったのは、何才と何才の間ですか。

- ③ 5才から10才までに何kgふえましたか。



## 2. 折れ線グラフと表

教科書 ④P.28～31

5

# 整理のしかた

学習日

月 日

### ポイント

#### 整理のしかた

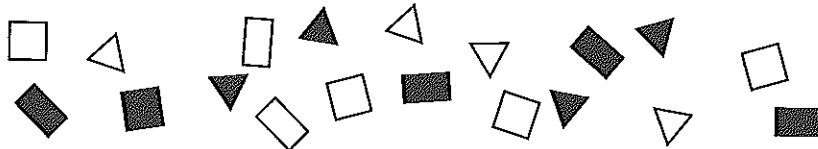
2つのことがらを調べる場合、2つのことがらを1つにまとめた表に整理すると、わかりやすくなります。

### 2つのことがらを1つにまとめた表をつくろう

#### 例題

1

色板のまい数を、表に整理します。



- (1) どんな色があるか、まい数を下の表①に整理しましょう。
- (2) どんな形があるか、まい数を下の表②に整理しましょう。
- (3) 色と形の2つに目をつけて、まい数を下の表③に整理しましょう。

#### 考え方

それぞれ「正」の字を書いてまい数を調べ、あとで数字になおします。

表③は、表①と表②を組み合わせてまとめたものです。

答

表①

| 色  | まい数(まい) |
|----|---------|
| 白  |         |
| 黒  |         |
| 合計 |         |

答

表②

| 形   | まい数(まい) |
|-----|---------|
| 三角形 |         |
| 長方形 |         |
| 正方形 |         |
| 合計  |         |

答

表③

色板の色と形

(まい)

| 色 \ 形 | 三角形 | 長方形 | 正方形 | 合計 |
|-------|-----|-----|-----|----|
| 白     |     |     |     |    |
| 黒     |     |     |     |    |
| 合計    |     |     |     |    |

### いろいろな表について考えよう

#### 例題

2

クラスで、夏休みに海か山へ行ったようすを調べました。

- (1) 海へ行った人は何人いますか。
- (2) 山へ行かなかった人は何人いますか。

#### 考え方

- (1) 「海」の「行った」のらんをたてに見ます。㊦と㊩をたした人数です。

$$8 + \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \text{ (人)}$$

- (2) 「山」の「行かない」のらんを横に見ます。㊧と㊪をたした人数です。

$$15 + \boxed{\phantom{00}} = \boxed{\phantom{00}} \text{ (人)}$$

海か山へ行ったようす (人)

|   |      | 海    |      |
|---|------|------|------|
|   |      | 行った  | 行かない |
| 山 | 行った  | ㊦ 8  | ㊩ 10 |
|   | 行かない | ㊧ 15 | ㊪ 5  |

答

答



# たしかめよう

1

## 2つのことがらを1つにまとめた表

18ページの例題1の表を見て答えましょう。

□① 白い色板は何まいありますか。

.....

□② 長方形の色板は何まいありますか。

.....

□③ いちばんまい数が多いのは、どの形の色板ですか。

.....

□④ 黒い三角形の色板は何まいありますか。

.....

□⑤ 白い正方形の色板は何まいありますか。

.....

□⑥ 色板は、全部で何まいありますか。

.....

2

## いろいろな表

下の記録は、こはるさんのクラスで、きのうの朝と夜の歯みがきについて調べたものです。

歯みがきのようす

| 番号 | 朝 | 夜 | 番号 | 朝 | 夜 | 番号 | 朝 | 夜 | 番号 | 朝 | 夜 | 番号 | 朝 | 夜 |
|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|----|---|---|
| 1  | ○ | ○ | 6  | ○ | × | 11 | × | ○ | 16 | ○ | ○ | 21 | × | × |
| 2  | × | ○ | 7  | ○ | ○ | 12 | ○ | ○ | 17 | × | × | 22 | ○ | ○ |
| 3  | ○ | ○ | 8  | ○ | ○ | 13 | ○ | × | 18 | ○ | × | 23 | × | ○ |
| 4  | ○ | ○ | 9  | × | ○ | 14 | ○ | ○ | 19 | ○ | × | 24 | ○ | ○ |
| 5  | × | × | 10 | ○ | × | 15 | ○ | ○ | 20 | × | ○ | 25 | ○ | × |

○…みがいた

×…みがかない

□① 上の記録を右の表に整理しましょう。

□② 朝、歯をみがかなかった人は何人いますか。

□③ 朝はみがいたが、夜はみがかなかった人は何人いますか。

歯みがきのようす (人)

|   |       | 朝    |       |
|---|-------|------|-------|
|   |       | みがいた | みがかない |
| 夜 | みがいた  |      |       |
|   | みがかない |      |       |

# ④ まとめの問題 ②

学習日

月

日

/100点

1 右のグラフは、たん生日にはかった、あきらさんの身長<sup>か</sup>の変わり方を表したものです。

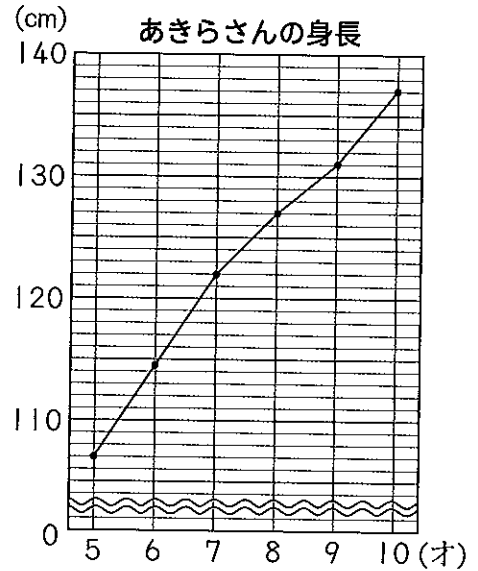
(7点×4) ④例題1

□(1) 8才のたん生日のとき、身長は何cmですか。

□(2) 身長がはじめて130cmをこえたのは、何才のときですか。

□(3) 身長ののび方がいちばん小さかったのは、何才と何才の間ですか。

□(4) 5才から10才までに何cmのびましたか。



□2 お<sup>せん</sup>折れ線<sup>ともだち</sup>グラフに表すとよいのはどれですか。記号で答えましょう。(8点) ④例題1

ア クラスの友達6人の体重

イ 5つの町の、町別<sup>べつ</sup>の人口

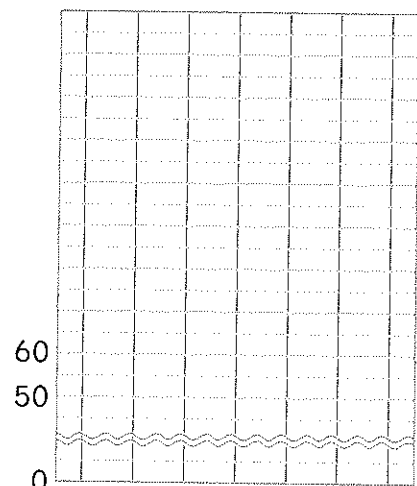
ウ 毎週月曜日にはかった、アサガオのくきの長さ

□3 下の表は、あるえい画館で上えいされているえい画について、1回の上えいで入った観客<sup>かん</sup>の人数を1週間調べて表したものです。これを、折れ線グラフに表しましょう。

(8点) ④例題2

観客の人数

| 曜日    | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土   | 日   |
|-------|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 人数(人) | 70 | 55 | 95 | 50 | 90 | 125 | 135 |



4 ゆうまさんの学校の、先週のけがのけがのようすを調べたら、下のようになりました。

(7点×4) 5例題1

けが調べ

| 学年 | 名前  | けがの種類 | 場所  | 学年 | 名前  | けがの種類 | 場所  |
|----|-----|-------|-----|----|-----|-------|-----|
| 2  | 田中  | すりきず  | 校庭  | 4  | 大野  | 打ぼく   | 体育館 |
| 1  | 小野田 | 打ぼく   | ろう下 | 6  | 上原  | すりきず  | ろう下 |
| 3  | 山下  | 切りきず  | 校庭  | 1  | 吉田  | 切りきず  | 教室  |
| 6  | 中山  | ねんざ   | 教室  | 2  | 大和田 | 打ぼく   | 校庭  |
| 1  | 森   | すりきず  | 教室  | 4  | 村上  | ねんざ   | 体育館 |
| 4  | 石原  | すりきず  | 校庭  | 3  | 大下  | すりきず  | 校庭  |
| 4  | 山田  | すりきず  | 体育館 | 1  | 川村  | 切りきず  | 教室  |

□(1) けがの種類と場所の2つに目をつけて、人数を表にまとめましょう。

けがの種類と場所 (人)

| けがの種類 \ 場所 | 教室 | 校庭 | 体育館 | ろう下 | 合計 |
|------------|----|----|-----|-----|----|
| 切りきず       |    |    |     |     |    |
| すりきず       |    |    |     |     |    |
| 打ぼく        |    |    |     |     |    |
| ねんざ        |    |    |     |     |    |
| 合計         |    |    |     |     |    |

□(2) 打ぼくをした人は、何人いますか。

□(3) どの場所のどんなけががいちばん多いですか。

□(4) 教室でけがをした人は、何人いますか。

5 みおさんのクラスで、ハンカチとちり紙の持ち物調べをしました。(7点×4) 5例題2

持ち物調べ (人)

|     |        | ハンカチ  |        |
|-----|--------|-------|--------|
|     |        | 持っている | 持っていない |
| ちり紙 | 持っている  | 14    | 12     |
|     | 持っていない | 6     | 4      |

□(1) ハンカチを持っている人は、何人いますか。

□(2) ちり紙を持っていない人は、何人いますか。

□(3) ハンカチだけ持っていない人は、何人いますか。

□(4) 何人について調べましたか。

### 3. わり算の筆算(1)ーわる数が1けた

教科書 ④P.36～41

6

## 何十、何百のわり算

### わり算の筆算(1)ーわりきれるわり算ー

学習日

月 日

#### ポイント

##### ① 何十、何百のわり算

10や100の集まりで考えます。

例  $80 \div 2 \rightarrow 80$ は、10が8こ集まった数。

$8 \div 2 = 4$ だから、

$80 \div 2 = 40$



例  $400 \div 2 \rightarrow 400$ は、100が4こ集まった数。

$4 \div 2 = 2$ だから、

$400 \div 2 = 200$



##### ② 2けた÷1けたの筆算

わり算の筆算は、例  $3 \div 2 = 1$  ① ⑤  $18 \div 2 = 9$   
あまり1

たてる...○

かける...□

ひく...△

おろす...●

$$\begin{array}{r} 2 \overline{) 38} \\ 2 \phantom{0} \\ \hline 18 \end{array}$$

$$1 \times 2 = 2$$

$$3 - 2 = 1$$

④ 8をおろす。

$$9 \times 2 = 18$$

$$18 - 18 = 0$$

の順にくり返して、計算します。

#### ー 何十、何百のわり算をしよう

例題 次の計算をしましょう。

1

(1)  $40 \div 2$

(2)  $1500 \div 3$

考え方

(1) 10をもとにして考えます。40は、10が4こ集まった数です。

$4 \div 2 = 2$ だから、答えは、10を  こ集めた数です。



答

(2) 100をもとにして考えます。1500は、100が15こ集まった数です。

$15 \div 3 = 5$ だから、答えは、100を  こ集めた数です。

答

#### ー 2けた÷1けたの筆算をしよう

例題  $45 \div 3$ を筆算でしましょう。

2

考え方

①  $4 \div 3 = 1$  ⑤ ① ⑤  $15 \div 3 = \square$

$$\begin{array}{r} 1 \overline{) 45} \\ 3 \overline{) 45} \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 1 \overline{) 45} \\ 3 \overline{) 45} \\ 3 \phantom{0} \\ \hline 15 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 1 \overline{) 45} \\ 3 \overline{) 45} \\ 3 \phantom{0} \\ \hline 15 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 1 \overline{) 45} \\ 3 \overline{) 45} \\ 3 \phantom{0} \\ \hline 15 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 1 \overline{) 45} \\ 3 \overline{) 45} \\ 3 \phantom{0} \\ \hline 15 \end{array}$$

① 十の位の4を3でわり、商1を十の位にたてる。

② 1と3をかける。 $1 \times 3 = 3$

③ 4から3をひく。 $4 - 3 = 1$

④ 一の位の5をおろす。

⑤ 15を3でわり、商□を一の位にたてる。

⑥ □と3をかける。 $\square \times 3 = \square \square$

⑦ 15から□□をひく。 $15 - \square \square = 0$

答

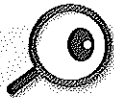
$$\begin{array}{r} \square \overline{) 45} \\ 3 \overline{) 45} \\ \hline \square \square \end{array}$$

2

わり算の筆算は、

たてる→かける→ひく→おろす

の順にくり返して、計算します。



# たしかめよう

1

## 何十、何百のわり算

(1) 次の計算をしましょう。

□①  $80 \div 4$

□②  $90 \div 3$

□③  $60 \div 2$

□④  $180 \div 2$

□⑤  $160 \div 8$

□⑥  $200 \div 5$

□⑦  $900 \div 3$

□⑧  $600 \div 6$

□⑨  $1200 \div 2$

□⑩  $2800 \div 4$

□⑪  $4500 \div 9$

□⑫  $1000 \div 5$

□(2) 長さが320cmのリボンがあります。これを4cmずつ切っていくと、短いリボンは何本できますか。

2

## 2けた÷1けたの筆算

(1) 次の計算をしましょう。

□①

$$\begin{array}{r} 4 \overline{)64} \end{array}$$

□②

$$\begin{array}{r} 3 \overline{)96} \end{array}$$

□③

$$\begin{array}{r} 5 \overline{)85} \end{array}$$

□④  $72 \div 3$

□⑤  $84 \div 6$

□⑥  $90 \div 2$

□(2) えん筆が78本あります。これを6本ずつ箱に入れていくと、箱はいくつできますか。

### 3. わり算の筆算(1)ーわる数が1けた

教科書 ①P.42～43

7

## わり算の筆算(1)ーあまりのあるわり算ー

学習日

月 日

#### ポイント

##### ① あまりのあるわり算

わり算の答えを商しやうといいます。あまりのあるわり算の答えは、商とあまりです。

例  $33 \div 2$ の答えは「16あまり1」です。商は16で、あまりは1です。

##### ② けん算

わり算の答えのたしかめは、次の式でします。

わる数×商+あまり=わられる数

例  $33 \div 2 = 16 \text{あまり} 1 \rightarrow 2 \times 16 + 1 = 33$

答えをたしかめる計算をけん算といいます。

#### ー 2けた÷1けたの筆算をしよう

例題  $93 \div 4$ を筆算でしましょう。

1

考え方

$$\begin{array}{r} 2 \\ 4 \overline{) 93} \\ \underline{8} \phantom{0} \\ 1 \phantom{0} \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 2 \\ 4 \overline{) 93} \\ \underline{8} \phantom{0} \\ 13 \end{array}$$



$$\begin{array}{r} 2 \square \\ 4 \overline{) 93} \\ \underline{8} \phantom{0} \\ 13 \\ \underline{12} \phantom{0} \\ \square \phantom{0} \end{array}$$

答

|   |   |   |
|---|---|---|
| 4 | 9 | 3 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

① 9を4でわり、商2を十の位にたてる。

② 2と4をかける。

③ 9から8をひく。

$$9 - 8 = 1$$

④ 一の位の3をおろす。

⑤ 13を4でわり、商□を一の位にたてる。

⑥ □と4をかける。

⑦ 13から□□をひく。

#### ー けん算をしよう

例題 次の計算を筆算でしましょう。また、けん算もしましょう。

2

(1)  $40 \div 3$

(2)  $87 \div 6$

考え方

(1)

$$\begin{array}{r} 1 \square \\ 3 \overline{) 40} \\ \underline{3} \phantom{0} \\ 10 \\ \underline{9} \phantom{0} \\ \square \phantom{0} \end{array}$$

答

|   |   |   |
|---|---|---|
| 3 | 4 | 0 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

(2)

$$\begin{array}{r} 1 \square \\ 6 \overline{) 87} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 27 \\ \underline{24} \phantom{0} \\ \square \phantom{0} \end{array}$$

答

|   |   |   |
|---|---|---|
| 6 | 8 | 7 |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |
|   |   |   |

$$40 \div 3 = \square \text{あまり} 1$$

けん算

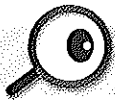
答  $3 \times \square + \square = \square$

$$87 \div 6 = \square \text{あまり} 3$$

けん算

答  $\square \times \square + 3 = \square$





# たしかめよう

## 1 2けた÷1けたの筆算

(1) 次の計算をしましょう。

□①

$$2 \overline{)51}$$

□②

$$4 \overline{)71}$$

□③

$$8 \overline{)92}$$

□④

$$6 \overline{)83}$$

□⑤

$$5 \overline{)94}$$

□⑥

$$2 \overline{)79}$$

□⑦  $97 \div 7$

□⑧  $77 \div 2$

□⑨  $50 \div 4$

□(2) あめが94こあります。これを4人で同じ数ずつ分けます。1人分は何こになって、何こあまりますか。

---

## 2 けん算

次の計算をしましょう。また、けん算もしましょう。

□①

$$4 \overline{)53}$$

□②

$$8 \overline{)97}$$

□③

$$3 \overline{)79}$$

けん算 \_\_\_\_\_

□④  $92 \div 7$

けん算 \_\_\_\_\_

□⑤  $84 \div 5$

けん算 \_\_\_\_\_

□⑥  $90 \div 4$

けん算 \_\_\_\_\_

けん算 \_\_\_\_\_

けん算 \_\_\_\_\_

### 3. わり算の筆算(1)一わる数が1けた

教科書 ①P.44～46

8

わり算の筆算(1)＝答えに気をつけるわり算・3けた÷1けた＝

学習日

月 日

#### ポイント

① 十の位がわる数でわりきれ

る計算

十の位がわる数でわりきれ  
場合は、右の例のように、十  
の位の下はあけておきます。

例 
$$\begin{array}{r} 10 \\ 3 \overline{)32} \\ \underline{3} \phantom{0} \\ 02 \\ \underline{0} \\ 2 \end{array}$$

0は書か  
ない。

一の位の計算をわすれないように気をつけましょう。

② 3けた÷1けたの筆算

3けた÷1けたの筆算も、大きい位から、  
たてる→かける→ひく→おろすの順にくり返して、  
計算します。

#### 2けた÷1けたの筆算をしよう

例題 次の計算を筆算でしましょう。

(1)  $67 \div 3$

(2)  $81 \div 2$

1

考え方

(1) 
$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{)67} \\ \underline{6} \phantom{0} \\ 07 \\ \underline{0} \\ 7 \end{array}$$

6-6=0  
この0は書  
かない。

一の位の計算  
をする。

答 
$$\begin{array}{r} \phantom{00} \\ 3 \overline{)67} \\ \phantom{00} \end{array}$$

(2) (一の位の計算)

$$\begin{array}{r} 4 \\ 2 \overline{)81} \\ \underline{8} \phantom{0} \\ 1 \end{array}$$

←  $1 \div 2 = \square$   
あまり1

←  $\square \times 2$

← あまり

答 
$$\begin{array}{r} \phantom{00} \\ 2 \overline{)81} \\ \phantom{00} \end{array}$$

#### 3けた÷1けたの筆算をしよう

例題 797÷3を筆算でしましょう。

2

考え方

$$\begin{array}{r} 2 \\ 3 \overline{)797} \\ \underline{6} \phantom{00} \\ 19 \end{array}$$

(百の位の計算)  
 $7 \div 3 = 2$ あまり1  
商2を百の位にたてる。

$$\begin{array}{r} 26 \\ 3 \overline{)797} \\ \underline{6} \phantom{00} \\ 19 \end{array}$$

(十の位の計算)  
9をおろす。  
 $19 \div 3 = 6$ あまり1  
商6を十の位にたてる。

(一の位の計算)  
7をおろす。  
 $17 \div 3 = \square$ あまり□  
商□を一の位にたてる。

答 
$$\begin{array}{r} \phantom{000} \\ 3 \overline{)797} \\ \phantom{000} \end{array}$$

#### 商に0をふくむ筆算をしよう

例題 780÷6を筆算でしましょう。

3

考え方

$$\begin{array}{r} 130 \\ 6 \overline{)780} \\ \underline{6} \phantom{00} \\ 18 \phantom{0} \\ \underline{18} \phantom{0} \\ 0 \end{array}$$

0の計算は  
はぶ  
省いてもよい。

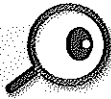
$$\begin{array}{r} 100 \\ 6 \overline{)780} \\ \underline{6} \phantom{00} \\ 18 \phantom{0} \\ \underline{18} \phantom{0} \\ 0 \end{array}$$

2.

一の位や十の位に0が  
たつ計算では、0の計  
算を省いて書くことが  
できます。

答

$$\begin{array}{r} \phantom{000} \\ 6 \overline{)780} \\ \phantom{000} \end{array}$$



# たしかめよう

1

## 2けた÷1けたの筆算

次の計算をしましょう。

□①

$$2 \overline{)49}$$

□②

$$3 \overline{)98}$$

□③

$$4 \overline{)45}$$

□④  $63 \div 3$

□⑤  $82 \div 4$

□⑥  $86 \div 8$

2

## 3けた÷1けたの筆算

(1) 次の計算をしましょう。

□①

$$2 \overline{)752}$$

□②

$$4 \overline{)620}$$

□③

$$3 \overline{)716}$$

□④  $908 \div 8$

□⑤  $807 \div 6$

□⑥  $757 \div 5$

□(2) 735このたまごを、6こずつパックに入れます。何パックできて、何こあまりますか。

3

## 商に0をふくむ筆算

次の計算をしましょう。

□①

$$3 \overline{)542}$$

□②

$$2 \overline{)740}$$

□③

$$9 \overline{)945}$$

□④  $785 \div 6$

□⑤  $607 \div 3$

□⑥  $803 \div 4$

### 3. わり算の筆算(1)ーわる数が1けた

教科書 ④P.47～50

9

## わり算の筆算(2) 暗算

月 日

#### ポイント

##### ① 百の位に商がたたない計算

右の例で、百の位の3は5より小さいです。

39÷5の計算をして、

商の十の位に7をたてます。

あとは、これまでと同じように計算します。

$$\begin{array}{r} 79 \\ 5 \overline{) 395} \\ \underline{35} \phantom{5} \\ 45 \\ \underline{45} \\ 0 \end{array}$$

##### ② 暗算

例 56÷2の暗算のしかた

$$56 \div 2 = 28$$

$$\begin{array}{l} 40 \quad 16 \\ \textcircled{1} \quad \textcircled{2} \end{array}$$

わられる数の56を、40と16に分ける。

①  $40 \div 2 = 20$

②  $16 \div 2 = 8$

あわせて  $28$

#### ー 3けた÷1けたの筆算をしよう

##### 例題

1

631÷8を筆算でしましょう。

考え方

$$\begin{array}{r} 8 \overline{) 631} \Rightarrow \begin{array}{r} 7 \\ 8 \overline{) 631} \\ \underline{56} \phantom{1} \\ 71 \end{array} \Rightarrow \begin{array}{r} 7 \square \\ 8 \overline{) 631} \\ \underline{56} \phantom{1} \\ 71 \phantom{0} \\ \underline{71} \phantom{0} \\ \square \phantom{0} \end{array}$$

〔百の位の計算〕  
6÷8=0あまり6  
だから、百の位に商はたたない。

〔十の位の計算〕  
63÷8=7あまり7  
十の位に商7をたてる。

〔一の位の計算〕  
1をおろす。  
71÷8=□あまり□  
一の位に商□をたてる。

答

|   |   |   |   |
|---|---|---|---|
| 8 | 6 | 3 | 1 |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |
|   |   |   |   |

② わられる数のいちばん左の位の数がわる数より小さいときは、次の位の数も入れて計算を始めます。

#### ー 暗算をしよう

##### 例題

2

次の計算を暗算でしましょう。

(1)  $39 \div 3$

(2)  $960 \div 8$

考え方

(1) わられる数の39を、30と9に分けて計算します。

$$\begin{array}{l} 39 \div 3 = \square \\ 30 \quad 9 \\ \textcircled{1} \quad \textcircled{2} \end{array}$$

①  $30 \div 3 = 10$

②  $9 \div 3 = \square$

あわせて

答

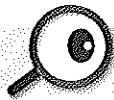
(2) 960は、10を96に集めた数だから、 $96 \div 8$ をもとにして考えます。

$96 \div 8 = \square$  だから、 $960 \div 8$ の答えは、10を  $\square$  に集めた数です。

96÷8を暗算でしましょう。  
96を、80と16に分けます。

$$\begin{array}{l} 96 \div 8 \\ 80 \quad 16 \end{array}$$

答



# たしかめよう

1

## 3けた÷1けたの筆算

(1) 次の計算をしましょう。

□①

$$3 \overline{) 258}$$

□②

$$7 \overline{) 336}$$

□③

$$4 \overline{) 197}$$

□④  $853 \div 9$

□⑤  $402 \div 6$

□⑥  $643 \div 8$

□(2) 521本のえん筆を、1人に6本ずつ配ると、何人に配れて、何本あまりますか。

2

## 暗算

次の計算を暗算でしましょう。

□①  $24 \div 2$

□②  $46 \div 2$

□③  $88 \div 4$

□④  $72 \div 4$

□⑤  $91 \div 7$

□⑥  $60 \div 5$

□⑦  $360 \div 3$

□⑧  $840 \div 2$

□⑨  $930 \div 3$

□⑩  $750 \div 2$

□⑪  $870 \div 3$

□⑫  $1000 \div 5$



## ま と め の 問 題

3

学習日

月

日

/ 100点

1 次の計算をしましょう。(2点×6) 6例題1, 2

□(1)  $80 \div 2$

□(2)  $720 \div 9$

□(3)  $300 \div 5$

□(4)  $3600 \div 4$

□(5)  $84 \div 6$

□(6)  $92 \div 4$

2 次の計算をしましょう。(2点×3) 7例題1, 2 8例題1

□(1)  $98 \div 6$

□(2)  $53 \div 2$

□(3)  $87 \div 8$

3 次の計算をしましょう。また、けん算もしましょう。(3点×4) 7例題2 8例題3

□(1) 
$$\begin{array}{r} 6 \overline{) 720} \end{array}$$

□(2) 
$$\begin{array}{r} 4 \overline{) 437} \end{array}$$

けん算 \_\_\_\_\_

けん算 \_\_\_\_\_

4 次の計算をしましょう。(2点×6) 8例題2, 3

□(1)  $370 \div 2$

□(2)  $856 \div 7$

□(3)  $654 \div 3$

□(4)  $630 \div 6$

□(5)  $931 \div 9$

□(6)  $832 \div 4$

5 次の計算をしましょう。(2点×6) 9例題1

□(1)  $264 \div 4$

□(2)  $547 \div 7$

□(3)  $380 \div 5$

□(4)  $741 \div 9$

□(5)  $534 \div 6$

□(6)  $182 \div 3$

□6 96まいの色紙を、4人で同じ数ずつ分けます。1人分は何まいになりますか。(7点) 56例題2

□7 47まいのカードを、1人に3まいずつ配ると、何人に分けられて、何まいあまりますか。

(7点) 57例題1

□8 計算問題が738題のっているドリルがあります。ひろみさんは、毎日6題ずつすることにした。ドリルが終わるのに何日かかりますか。(7点) 58例題2

□9 540gのさとうを、8つのふくろに同じ重さずつ入れます。1つのふくろに何gずつ入って、何gあまりますか。(7点) 59例題1

10 次の計算を暗算でしましょう。(3点×4) 59例題2

□(1)  $69 \div 3$

□(2)  $68 \div 4$

□(3)  $840 \div 6$

□(4)  $920 \div 4$

11  $191 \div 7$ の筆算を右のようにして、答えを26あまり9としました。筆算がまちがっている理由を説明して、正しい答えを求めましょう。(3点×2) 57例題2, 9例題1

□(1) あまりの大きさに注意します。まちがっている理由は、

あまりが

から

となります。

□(2) 正しい答えは、です。

$$\begin{array}{r} 26 \\ 7 \overline{) 191} \\ \underline{14} \phantom{1} \\ 51 \\ \underline{42} \\ 9 \end{array}$$